

防災訓練報告 (2023年10月21日)

南大沢自主防災協議会柏木ブロック（南大沢1～3丁目）防災訓練を10月21日（土）10時より柏木小学校で開催し、約80名の方にご参加いただきました。

◇ 町会HPでは、スタンドパイプによる放水訓練、南大沢消防団放水操法の様子を動画でご覧いただけます。右のQRコードよりご覧いただけます。



スタンドパイプ



放水訓練

《スタンドパイプによる放水訓練》

スタンドパイプは大きな災害時に、火災多発で消防署の手が回らない時、住民自らが消火栓から直接水を取り出し火を消す器具で、日向公園の防災倉庫に保管されています。

鍵は南大沢町会三役・南大沢自主防災・南大沢消防団など10数名が持っています。



出動していただいた団員



放水操法

《南大沢消防団放水操法》

南大沢消防団12分団6部による、基本放水操法の実演。

南大沢消防団は本年度、12分団可搬ポンプの部において優勝しました。



阪神淡路大震災における防災映像



南大沢自主防災協議会会長挨拶

《防災ビデオの視聴》

八王子市よりお借りした震災動画を視聴しました。

大震災のような災害では、すぐには公助を期待できません。地域の繋がりの共助が大きな力となります。地域の防災訓練にご参加ください。



柏木小学校給食係の方によるアルファームのカレーライスの試食



八王子市の保存食を配布しました。

南大沢地区は災害に対して危険度が低い地域です。しかし、地震はどこでも起こります。国では最低3日間、できれば一週間の食料の備蓄を呼びかけています。この機会に、自宅の備蓄がどの程度あるか確認してください。